

学校名	蕨市立第一中学校
所在地	蕨市南町3-1-29
電話	048-442-2533

1. 本校の概要

本校は、緑豊かで広い校地に恵まれた教育環境の中で、生徒一人一人が明るく、のびやかで、元気な学校生活を送っている。生徒会や生徒委員会の活動も盛んであり、蕨駅前清掃や近隣の緑川清掃、落ち葉掃き清掃ボランティアなど、自主的に参加する生徒が多く、たいへん意欲的である。

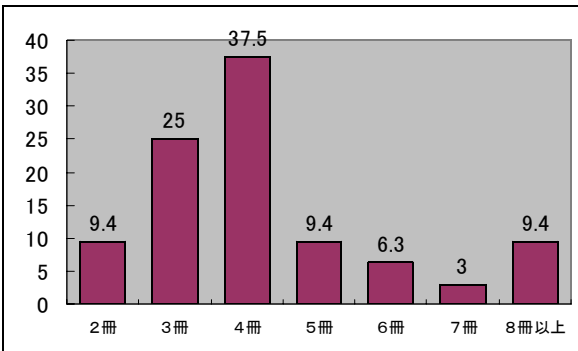
2. 本校の実践の概要

読書活動の活性化を図るために、以下のような取組をしている。

(1) 朝読書の推進

朝読書の取組をととして「心の教育」を推進するとともに生き生きと「生きる力」をはぐくみ、子どもたちの豊かな心の成長と学力の向上を図っている。本校では以下の方法で朝読書に取り組んでいる。

- ア. 「朝読書の4原則(みんなで毎日好きな本をただ読むだけ)」を共通理解として取り組む。
- イ. 実施時間は朝8時30分～8時40分。10分間だけ集中して読む。
- 4月から12月末までの生徒の取組状況



(読んだ冊数に対する人数の割合 数値は%)

(2) 図書委員会の活動

生徒委員会として活動し、各クラス1名ずつの計15名で活動している。

日常の活動内容

- ア. 昼休みの貸し出し当番
- イ. 図書の整理
- ウ. 朝読書の呼びかけ
- 図書の購入

図書の新規購入に関しては、図書便りを通じて全校に購入希望をとり、集計して購入にあっている。購入後は図書便りにて購入した図書の一覧を紹介している。また、図書室において新刊図書のコ-ナ-を設置している。

(3) 市立図書館との連携

市立図書館が近く、総合的な学習の時間の調べ学習の場として多くの生徒が活用している。



3. 成果と今後の課題

朝読書への取組をととして、本を読むことへの関心が高まっている。そして、この関心の高まりは休み時間の過ごし方にも大きな影響を与えている。それは、少しの時間を見つけては本を開こうとしている生徒が増えたことだ。時間があれば本を開くという姿勢が、ごく自然なものになってきている。これは、朝、落ち着いた雰囲気の中で本に向かうことによって、本の楽しさや面白さを実感することができたからであろう。

本校の生徒は朝読書用の本を購入して持ってくる生徒が多い。その影響もあってか、図書室の本の貸し出し数が増えていない。今後は、図書の新規購入にあたっては、より生徒のニーズに答えなければならぬし、『心に残る「子どもの本」100選』や推奨図書の紹介なども積極的に行っていかなければならない。生徒委員会を有効に活用し、取り組んでいく必要がある。